

※これより先に記載いただいた情報は取りまとめ後に公表させていただきます。

ツール名	Teachme Biz IoT連携(仮称)				
一言説明 (32文字以内)	マニュアルツールとIoTセンサーを組み合わせた保全管理システム				
ユースケース 分類	対象領域 ↓チェック欄	目的	ユースケース ↓チェック欄		
	◎A 現場カイゼン	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input checked="" type="checkbox"/> 1 作業員のポカよけ	<input type="checkbox"/> 2 設備の加工誤差最小化	
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/> 3 ダウンタイム削減	<input checked="" type="checkbox"/> 4 設備・人の稼働率向上	
	○B 業務プロセス改善	ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/> 5 人の作業を効率化・負担軽減	<input type="checkbox"/> 6 生産に係るリソースの最適配分	
		ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/> 7 在庫の最適化	<input type="checkbox"/> 8 多様なニーズへの対応	
	○C 製造プロセス最適化	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/> 9 共同受注体の形成	<input type="checkbox"/> 10 設計品質の向上	
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/> 11 トレーサビリティの確保	<input type="checkbox"/> 12 材料の使用量の削減	
		ハ 技能継承/人材育成	<input type="checkbox"/> 13 多様な人材の活用	<input type="checkbox"/> 14 技能の継承	
		ニ リードタイム削減	<input type="checkbox"/> 15 設計開発・見積りの自動化	<input type="checkbox"/> 16 仕様変更への対応の迅速化	
	ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/> 17 生産ライン設計の効率化	<input type="checkbox"/> 18 マーケティング強化	<input type="checkbox"/> 19 サービス化	
その他のユースケースに対し、該当する対象領域、目的について上記から記号でお示しいただくか、上記以外の場合はそれぞれ具体的にご記入下さい。			<input type="checkbox"/> 20 製品性能・機能向上	<input type="checkbox"/> その他のユースケース	
機能領域 ・・・※ツールの機能領域について該当するすべての箇所をチェック下さい。					
機能分類	個別の機能→ ↓横串に跨る機能	<input type="checkbox"/> ①データを上げる	<input type="checkbox"/> ②データをためる	<input checked="" type="checkbox"/> ③データを分析する	<input checked="" type="checkbox"/> ④データを活用する
	⑤データを見せる	<input type="checkbox"/> (どの領域における見える化かは次ページの概要にご記載下さい。)			
	⑥導入支援	<input type="checkbox"/> (どの領域における支援かは次ページの概要にご記載下さい。)			
導入費用 導入容易性	立上げ・導入期間	<input type="radio"/> 即日	<input type="radio"/> 3日以内	<input type="radio"/> 1週間以内	<input checked="" type="radio"/> 1か月以内
	導入開始から1年間で発生 する想定コストレンジ	<input type="radio"/> ~3万円未満	<input type="radio"/> 3万円 ~10万円未満	<input type="radio"/> 10万円 ~50万円未満	<input checked="" type="radio"/> 50万円以上
	初期費用	なし			
	ランニングコスト	未定			
	その他(導入支援費等)				
	1個売りの可否	<input type="radio"/> 可	<input checked="" type="radio"/> 不可		
	(費用等に関する補足、導入時の手続き、手順等をご記入ください。)(200文字以内)				
現在開発中のシステムのため価格は未定となっております。 複数のセンサーやその設置費用を含めると¥50,000/月~の料金を想定しております。 それ以外に、マニュアルサービスとしてTeachme Bizの利用料が必要となります。					

ツール概要	●機能分類でチェックした機能について、ご記載下さい。(どのような構成で、どのように作用し、どう機能するのかについてご記入ください。)(それぞれ120文字以内)	
	①データを上げる	
	②データをためる	
	③データを分析する	IoT機器やその他ビッグデータを監視、解析し一定のしきい値や、過去のデータに対する大きな乖離、または標準偏差の増大などを検知し、これを機器故障の予兆ととらえ、下記「データを活用する」におけるアラートの発報のための条件とする。
	④データを活用する	上記アラート発生時に、現場作業員に対し、作業マニュアルを伴ったアラートを発砲する。 これにより、以下のメリットを提供する。 ・緊急時の状況確認などの時間のロスを無くす ・ベテランに依存しがちな緊急時対応を非ベテラン作業員にも行えるようにする
	⑤データを見せる	
	⑥導入支援・その他	
有効性 安全性	●ツールに関する機能やセキュリティ面等の安全性についてご記入下さい。(300文字以内) IoTセンサーでの機器の監視は盛んに行われている。しかし、現在多くの事例では監視のみ、またはアラートを発するのみで終了してしまっている。 平成28年「新産業構造ビジョン」にあるような“異常・予兆の早期検知”を“生産性への影響小”とするためには、検知の後に現場アクションに繋げることが必要である。 本仕組みはマニュアルという手段を用いて、アラートとともにその後のアクションを伝え、現場作業員が状況の確認および一次対応を行えるような仕組みとなる。 スムーズかつ人と人との情報伝達に依存しない作業指示により、故障の予知から一次対応までを効率的に行う。こうすることで故障やそれによる生産性の低下を防ぐ。	
波及効果	●波及効果や、機能領域区分における他のツールで相性の良いツール、想定ユースケース以外の活用可能ケース等についてご記入下さい。(具体的なものであれば追加でご応募下さい)(300文字以内) 上記の有用性の他、熟練作業員への依存度を下げることが可能となる。 これまで機器の監視やトラブル時の状況確認、一次対応まで熟練作業員が行っているケースが多くある。 こういった作業を現場の若手作業員が行う事により、1つの機器や現場に対する負荷を下げるができる。 これにより、熟練作業員はより多くの作業範囲をカバーできるようになり、今後見込まれる熟練作業員の減少にも対応できるようになる。 また、センサーによる監視と異常検知の自動化、作業マニュアルの整備により、若手作業員が比較的少ない経験で業務に当たることが可能となる。新人受け入れの期間、コストの短縮にもつながる。	

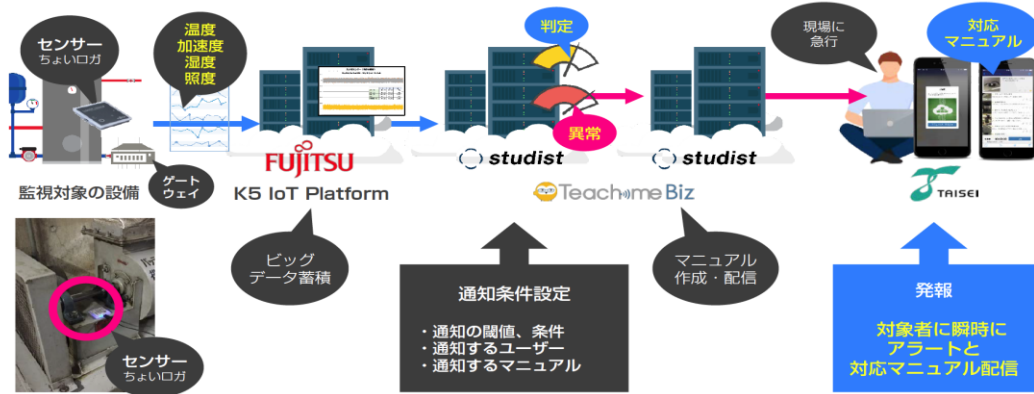
●導入事例・実績・SI・コンサル等の支援体制、ツールに関する情報(市販ツール、ツールの転用、自作ツール)等について、自由にご記入下さい。(書式内に、写真や図等の張り付け、ご使用下さい。)(1000文字以内)
 ●別途、図や写真等のビジュアル中心を想定した追加フォーマットをご用意しております。ビジュアル用のフォーマットは主に公表後のPR等に活用する予定ですので、キービジュアル等はそちらにもお示し下さい。

本取り組みは現在、実証実験を進めています。
 株式会社富士通、大成株式会社と共同でビルメンテナンス業務をターゲットとして実験を行い、異常検知後のアラート発報までの実験を終えています。
 商品化を目指し、データ蓄積および安定した環境の構築を目的とした実証実験を進めております。

今後はビルメンテナンス業務だけでなく、製造業の工作機器やプラント保守・保全への展開を見込んでおり、中小製造業を含む各産業での機器の故障、トラブルによる生産性の低下を防ぐ仕組みの構築を目指しています。

サービスの全体像

データ常時収集、判定、マニュアル配信、保守までカバー



導入事例
(自由記述)

(問合せ先情報を、開示可能な範囲でご記載下さい。)

問合せ先情報 (ユーザ企業からの問合せ先)	企業・団体名/個人名	(フリガナ)カブシキガイシャ スタディスト 株式会社スタディスト	企業区分	<input type="radio"/> 大企業(300人以上) <input checked="" type="radio"/> 中小企業(300人未満) <input type="radio"/> 団体 <input type="radio"/> 個人
	所在地	都道府県	(フリガナ)チヨタク カンタ ジンホウチョウ3-2-3 ダイワジンホウチョウサンチョウビル	
		東京都	千代田区神田神保町3-2-3 Daiwa神保町3丁目ビル 3階	
	企業HP	http://studist.jp/		
	ツールのWebサイト、動画サイト(3つまで)	https://biz.teachme.jp/		
問い合わせ窓口担当者	担当者名	(フリガナ)ヨシダ ケンイチ 吉田健一		
	ご連絡先	電話番号	080-3531-3749	
		E-mail	kenichi.yoshida@studist.jp	